

# 議員団 ニュース

日本共産党平塚市議会議員団

電話 0463-23-1111 (内線 2375)

平塚市浅間町9-1 平塚市議会控室

No. 1329 2015年10月18日発行

日本共産党平塚市議会議員団

団長 高山和義

電話・fax 31-4638

k.takayama@mb.scn-net.ne.jp

松本敏子

電話・fax 59-4607

mail@matsumoto-toshiko.jp

渡辺敏光

電話・fax 31-6431

w-toshi@agate.plala.or.jp

日本共産党議員団の法律相談

今回は11月19日(木)です

午後4時～6時まで (要予約)

## 平塚市議会 9月定例会の報告

### 平成27年度平塚市一般会計補正予算の反対討論要旨

討論者 ; 松本敏子議員

今回の一般会計補正予算には、障がい者医療費助成・小児医療費助成・ひとり親家庭等医療費助成の3事業にかかるレセプト審査業務の委託先変更に伴うシステム改修費約236万円、もう一つは、ツインシティ整備推進事業4億4,100万余円が計上されている。

#### ○番号制度導入に係るシステム改修に反対

医療費助成におけるレセプトを今までの国保連から、電算化のために社会保険診療報酬支払基金に変えるため、システム改修をするものである。電算化していくこと自体は時代の流れではあるが、国が進めている番号制度に組み入れるための電算化であることは明白。年間830万円の削減が図られ、レセプトが紙媒体から電算に変わることによって保管場所の軽減にもなるとしているが、今、番号制度で一番の問題になっていることは、個人情報漏えいである。国はこの部分の見直しを全くせずに、行政の効率化だけを優先させて、ただ実施を急ぐことは国民には何のメリットもなく、不安をあおるだけである。

#### ○ツインシティ推進事業へ補助・負担金の予算に反対

ツインシティ大神地区土地整理事業は8月28日組合設立認可が下り、今回計上された負担金、補助及び交付金4億4,100万7千円が補正計上された。内訳は、国が1億8,017万5千円、市が2億6,083万2千円である。

組合設立に合意した地権者はまだ8割であり、事業の推進には今後多くの困難が予想されるとともに、事業費はどれだけ膨らむか未定である。

私たち議員団は、まちづくりは全地権者の合意が大切であり、事業に賛成の住民も慎重または反対する住民も同じ土俵で議論していくことを求めてきた。事業に慎重または反対する住民に丁寧な説明がないまま走り出した溝は、なかなか埋まらないまま今に至っている。

以上一般会計補正予算の中の2点につき反対し討論とする。

## 9月定例会 手数料条例改正に反対の討論(一部抜粋)

討論者 ; 高山和義議員

○詳細不明なままの実施は不安が増すだけ

本条例改正は「番号法」が本年10月から施行されるのに伴い、通知カード及び個人番号カードの初回発行手数料を無料とし、再交付に係る手数料を通知カードは500円、個人番号カードは800円とする規定を新設するものだが、委員会審議でも明らかになったように、初回無料の期限、本人責任に因らない破損・紛失の負担など不明確であると言わざるをえない。

○利用対象拡大は犯罪の増加につながる

個人番号の利用範囲は社会保障、税及び災害対策の分野で98行政事務とされているが、まだ施行もしていないのに独自利用事務の拡大が提案され、消費税増税時の還付に活用するなどの案まで出されている。番号カードには氏名・性別・生年月日・住所と顔写真が掲載され一目で判別できる。利用範囲や携帯頻度が増えるほど紛失や

毀損、漏えいなどの危険性が高まり、プライバシー侵害やなりすましなどの犯罪の恐れもますます高まる。

○番号法施行は中止か延期を!

個人番号制度の施行により、本人の承諾がなくても番号法の規定に適合すれば、国や地方公共団体は、個人情報の収集・目的外利用が認められ、公共団体が保有している保有特定個人情報を外部に提供することも認められることになる。本人が知らない間に個人情報が利用・提供され、開示請求しなければ自分の情報がどのように利用・提供されたのかを調べることも出来ないマイナンバー制度はプライバシーの侵害であり人権保護の考えとは相いれない。

番号法施行は中止または延期をすべきである。よって、これを実施するための議案第76号 平塚市手数料条例の一部を改正する条例に反対し討論とする。



### 戦争法(安保法制)は廃止に!

9月18日(金)に戦争法(安保法制)が参議院で強行採決され可決成立しました。しかし、国民の多数は「憲法違反」であるとして廃止にするまで断固戦い抜く意思を示しています。国会周辺でも抗議の行動が続いています。平塚でも10月9日(金)の夕方に30人ほどの市民が行動に参加しました。

右のペナントは当日Sさんが作成して持ってこられたものです。100枚ほど持ってこられたのですが声掛けをして渡したら、多くの若者が受け取りほとんど渡し切ってしまったとのこと。今度は「もっとたくさん作って持ってこよう」と意気込んでいました。



# 平塚市議会 9 月定例会の議案・請願に対する各会派の賛否および審議結果



市長提出議案の審議結果（一部省略）※会派人数は議長を除く人数で掲載のため合計数は 27 名（議員定数 28 名）

議案に対して

○；賛成

×；反対

退；退席

議案等番号	議案名	日本共産党平塚市議会議員団 (3人)	清風クラブ (8人)	湘南フォーラム (4人)	公明ひらつか (5人)	平塚創生会 (4人)	無所属 A(1人)	無所属 B(1人)	無所属 C(1人)	結果
議案第 72 号	平塚市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例 ※マイナンバー制度実施のための規定を定めるものです	×	○	○	○	○	×	×	○	可決
議案第 73 号	平塚市下水道事業の設置等に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第 74 号	平塚市一般職員の再任用に関する条例及び平塚市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第 75 号	平塚市特別職員の給与に関する条例及び平塚市教育委員会教育長の給与、勤務時間、その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第 76 号	平塚市手数料条例の一部を改正する条例 ※マイナンバー制度実施にあたり初回交付は無料とし、再交付を通知カードは 500 円、番号カードは 800 円とするものです	×	○	○	○	○	×	×	○	可決
議案第 77 号	平塚市小児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例 ※通院に係る小児医療費無料化を平成 28 年度から中学 3 年生まで拡充するものです（入院は現行でも中学 3 年生まで無料）	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
議案第 78 号	工事請負契約の締結について 〔(仮称)港地区認定こども園新築工事(建築)〕	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第 79・80 号	工事請負契約の締結について 〔平塚市余熱利用施設新築工事(建築、衛生・空調)〕	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
議案第 81 号	工事請負契約の締結について 〔消防署神田出張所新築工事(建築)〕	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第 82 号	工事請負変更契約の締結について 〔競輪場メインスタンド整備工事(解体工事)〕	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
議案第 83 号	工事請負契約の締結について 〔競輪場メインスタンド整備工事(本体工事)〕	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
議案第 84・85 号	市道路線の廃止について並びの市道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第 86 号	平成 27 年度平塚市一般会計補正予算	×	○	○	○	×	×	×	×	可決
議案第 87 号	平成 27 年度平塚市国民健康保険事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第 88 号	平成 27 年度平塚市病院事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第 89 号	公平委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第 90 号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	同意

請願の審査結果 ◎請願 6 号は常任委員会委員長報告の不採択に対する賛否により本会議での表決をしていますが、下記の一覧は請願採択に対する態度表明で記載しました。

請願第 6 号	立憲主義を守ることを求める意見書提出を要請する請願書	○	×	○	×	×	○	○	○	不採択
---------	----------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	-----

※6 月市議会定例会では「丁寧かつ十分な審議を求める意見書」が議員提案され賛成 14 人（共産党議員団 3 人、湘南フォーラム 4 人、平塚創生会 4 人、無所属 3 人）反対 13 人で採択されましたが、9 月定例会では賛成は 10 人（共産党議員団 3 人、湘南フォーラム 4 人、無所属 3 人）、反対 17 人（清風クラブ 8 人、公明ひらつか 5 人、平塚創生会 4 人）で不採択となりました。立憲主義を守るという議員として当たり前の請願が不採択となったことは大変残念であり怒りを感じます。